



2024年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年4月15日
東

上場会社名 株式会社シー・エス・ランバー 上場取引所
 コード番号 7808 URL <https://www.c-s-lumber.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中井 千代助
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 加賀美 淳 (TEL) 043-213-8810
 四半期報告書提出予定日 2024年4月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期第3四半期の連結業績(2023年6月1日~2024年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第3四半期	15,831	△16.7	1,736	△33.5	1,690	△34.6	1,159	△36.4
2023年5月期第3四半期	18,994	3.6	2,613	△14.9	2,585	△15.1	1,824	△14.0

(注) 包括利益 2024年5月期第3四半期 1,165百万円(△37.0%) 2023年5月期第3四半期 1,848百万円(△11.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年5月期第3四半期	円 銭 626.78	円 銭 —
2023年5月期第3四半期	990.02	985.95

(注) 2024年5月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年5月期第3四半期	百万円 22,763	百万円 10,007	% 44.0
2023年5月期	22,358	8,990	40.2

(参考) 自己資本 2024年5月期第3四半期 10,007百万円 2023年5月期 8,990百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年5月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 80.00	円 銭 80.00
2024年5月期	—	0.00	—	—	—
2024年5月期(予想)	—	—	—	80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年5月期の連結業績予想(2023年6月1日~2024年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	△16.5	2,100	△35.4	2,000	△37.2	1,400	△37.4	756.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、本日(2024年4月15日)公表いたしました2024年5月期通期の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年5月期3Q	1,850,100株	2023年5月期	1,850,100株
② 期末自己株式数	2024年5月期3Q	329株	2023年5月期	244株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年5月期3Q	1,849,849株	2023年5月期3Q	1,842,624株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9
3. その他	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善、個人消費やインバウンド需要の回復の動きが見られるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、原材料価格やエネルギー価格の高騰、急激な為替相場の変動等の影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する住宅関連業界におきましては、住宅建築価格の上昇傾向を背景に住宅取得マインドが低下しているため住宅の新設着工戸数が戸建てを中心に伸び悩んでおり、当第3四半期連結累計期間における新設住宅着工戸数は、前年同期比ではマイナスで推移しました。なお、6月から2月までの累計では6.9%減少となり、特に持家・分譲住宅の着工戸数は大きく減少しております。

このような状況のもと、当社グループは、新規取引先開拓への積極的な取り組みと既存取引先へのシェアアップを図るため取引先への訪問の強化と、当社の強みである端材の活用と徹底した歩留りの追求、配送効率の向上に努めてまいりました。また千葉県を基盤としていた建築請負事業に、新たに神奈川県、東京都城南・城西エリアを中心とした建築請負事業を加えました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は15,831百万円(前年同四半期比16.7%減)、営業利益は1,736百万円(同33.5%減)、経常利益は1,690百万円(同34.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,159百万円(同36.4%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

① プレカット事業

当セグメントにおきましては、ウッドショックの収束を想定して業績を落とさないようにするため、木材企業としての提案営業を積極的に行った結果、在来部門は出荷棟数3,520棟(同2.4%減)、出荷坪数120千坪(同3.1%減)、ツーバイフォー部門は出荷棟数1,241棟(同4.1%減)、出荷坪数61千坪(同3.6%増)となりました。また製材や配送の一部を内製化している強みを活かし、生産効率向上、配送効率向上、適正利潤の確保にも努めましたが、販売価格がウッドショック以降の調整局面からウッドショック前に戻りつつある厳しい展開となりました。なお今後の事業環境の変化に対応するため新たな展開を図ってまいります。

その結果、売上高は12,599百万円(同21.6%減)、セグメント利益は1,045百万円(同47.3%減)となりました。

② 建築請負事業

当セグメントにおきましては、既存の取引先からの受注数増に向けた営業強化、新規先開拓に努め、着工棟数165棟、うち大型木造施設は10棟となり、売上高は前年同期を上回る結果となりました。なお、完工棟数は、前期着工済みを含め120棟、うち、大型木造施設17棟となりました。また、千葉県成田市の福祉施設の建築請負の完工、店舗やアパートの着工など採算を重視した積算で利益率の改善に努めてまいりました。

その結果、売上高は3,179百万円(同16.3%増)、セグメント利益は220百万円(同134.7%増)となりました。

③ 不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、賃貸物件を5件取得し、保育所21物件、福祉施設等21物件(うち1物件については当第3四半期連結累計期間は取得のみ)から安定した賃料収入を維持しております。

その結果、売上高は680百万円(同19.7%増)、セグメント利益は413百万円(同5.6%増)となりました。

④ その他事業

当セグメントには、不動産販売事業を区分しております。

不動産販売事業におきましては、土地3区画を販売、木造注文住宅3戸を建築着工し、前期着工済みを含め完成住宅5戸を引き渡しました。

その結果、売上高は252百万円(同60.3%減)、セグメント損失は4百万円(前年同四半期はセグメント利益103百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期連結会計期間末における総資産の残高は、前連結会計年度末に比べて405百万円(1.8%)増加して22,763百万円となりました。これは主に、現金及び預金が333百万円減少したものの、建設仮勘定が150百万円、賃貸不動産(純額)が674百万円増加したこと等によるものであります。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べて611百万円(4.6%)減少して12,755百万円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が144百万円、社債が130百万円増加したものの、未払法人税等245百万円、流動負債その他298百万円、長期借入金378百万円が減少したこと等によるものであります。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて1,016百万円(11.3%)増加して10,007百万円となりました。これは主に、配当金の支払いによる減少があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益計上によって利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は44.0%(前連結会計年度末は40.2%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、ウッドショックの収束を想定して業績を落とさないよう懸命に努力した結果、出荷棟数、出荷坪数は計画を若干下回りましたが、販売価格はウッドショック以降の調整局面からウッドショック前に戻りつつある厳しい状況となっております。その結果、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益が前回公表した業績予想を下回る見込みとなりましたので、修正いたしました。

なお、2024年5月期期末配当予想に変更はありません。

詳細につきましては、本日(2024年4月15日)公表いたしました「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,425,384	5,091,563
受取手形、売掛金及び契約資産	3,488,617	3,389,912
棚卸資産	1,516,671	1,531,980
その他	140,849	192,495
貸倒引当金	△15,630	△27,126
流動資産合計	10,555,893	10,178,826
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	698,071	638,271
土地	1,448,145	1,448,145
建設仮勘定	19,487	170,218
賃貸不動産（純額）	8,735,604	9,409,634
その他（純額）	223,317	146,141
有形固定資産合計	11,124,624	11,812,411
無形固定資産	123,231	103,916
投資その他の資産		
投資その他の資産	569,464	698,945
貸倒引当金	△14,925	△30,624
投資その他の資産合計	554,538	668,321
固定資産合計	11,802,395	12,584,648
資産合計	22,358,288	22,763,474

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,695,380	1,752,831
電子記録債務	1,786,081	1,683,876
短期借入金	430,000	400,168
1年内償還予定の社債	200,000	280,000
1年内返済予定の長期借入金	749,912	894,679
未払法人税等	360,406	114,843
賞与引当金	—	76,409
その他	1,081,448	782,808
流動負債合計	6,303,229	5,985,617
固定負債		
社債	500,000	630,000
長期借入金	5,928,164	5,549,552
完成工事補償引当金	59,520	55,414
役員退職慰労引当金	162,259	167,969
退職給付に係る負債	173,750	185,465
資産除去債務	4,701	4,698
その他	236,056	177,245
固定負債合計	7,064,452	6,770,347
負債合計	13,367,681	12,755,964
純資産の部		
株主資本		
資本金	536,152	536,152
資本剰余金	321,597	321,597
利益剰余金	8,022,589	9,034,044
自己株式	△645	△937
株主資本合計	8,879,694	9,890,857
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	107,080	107,291
為替換算調整勘定	3,831	9,361
その他の包括利益累計額合計	110,911	116,652
純資産合計	8,990,606	10,007,509
負債純資産合計	22,358,288	22,763,474

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年6月1日 至2023年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年6月1日 至2024年2月29日)
売上高	18,994,593	15,831,982
売上原価	14,462,887	12,227,919
売上総利益	4,531,705	3,604,063
販売費及び一般管理費	1,918,607	1,867,575
営業利益	2,613,097	1,736,487
営業外収益		
受取利息	334	667
受取配当金	4,063	6,996
受取賃貸料	33,845	33,282
受取保険金	6,482	3,781
その他	18,609	13,354
営業外収益合計	63,334	58,082
営業外費用		
支払利息	40,426	40,619
社債発行費	12,039	8,832
支払手数料	3,424	23,730
賃貸費用	17,957	16,845
その他	17,153	13,568
営業外費用合計	91,002	103,596
経常利益	2,585,430	1,690,973
特別利益		
固定資産売却益	617	545
特別利益合計	617	545
特別損失		
固定資産除却損	2	342
特別損失合計	2	342
税金等調整前四半期純利益	2,586,046	1,691,175
法人税、住民税及び事業税	734,396	552,601
法人税等調整額	27,423	△20,870
法人税等合計	761,819	531,731
四半期純利益	1,824,226	1,159,443
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,824,226	1,159,443

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)
四半期純利益	1,824,226	1,159,443
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,031	210
繰延ヘッジ損益	2,303	—
為替換算調整勘定	6,359	5,529
その他の包括利益合計	24,694	5,740
四半期包括利益	1,848,921	1,165,184
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,848,921	1,165,184

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プレカット	建築請負	不動産賃貸	計				
売上高								
外部顧客への売上高	15,175,628	2,615,472	568,264	18,359,365	635,227	18,994,593	—	18,994,593
セグメント間の内部売上高 又は振替高	888,121	118,257	351	1,006,730	—	1,006,730	△1,006,730	—
計	16,063,749	2,733,730	568,615	19,366,095	635,227	20,001,323	△1,006,730	18,994,593
セグメント利益	1,985,338	93,827	391,146	2,470,312	103,209	2,573,522	39,575	2,613,097

- (注) 1. 「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産販売事業を含んでおります。
 2. セグメント利益の調整額には、セグメント間の取引消去40,978千円、未実現利益の調整額△1,383千円が含まれております。
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プレカット	建築請負	不動産賃貸	計				
売上高								
外部顧客への売上高	11,829,611	3,070,200	679,968	15,579,779	252,203	15,831,982	—	15,831,982
セグメント間の内部売上高 又は振替高	770,037	109,112	703	879,853	—	879,853	△879,853	—
計	12,599,649	3,179,312	680,671	16,459,632	252,203	16,711,835	△879,853	15,831,982
セグメント利益又は損失(△)	1,045,632	220,210	413,123	1,678,966	△4,986	1,673,979	62,508	1,736,487

- (注) 1. 「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産販売事業を含んでおります。
 2. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間の取引消去59,884千円、未実現利益の調整額399千円が含まれております。
 3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(多額の資金の借り入れ)

当社は、2024年3月15日開催の取締役会において、安定的かつ機動的な資金調達および手元流動性としての運転資金を確保することで、より一層の財務基盤の強化を図ることを目的として、シンジケートローン契約を締結することを決議いたしました。

シンジケートローン契約の概要は以下のとおりであります。

総借入極度額	30億円
契約形態	リボルビング・クレジット・ファシリティ契約
資金用途	運転資金
契約締結日	2024年3月22日
コミットメント期間	コミットメント開始日(2024年3月29日)から コミットメント期限(2027年3月31日)まで
適用利率	基準金利+スプレッド
担保の有無	無担保
アレンジャー	株式会社三菱UFJ銀行
コ・アレンジャー	株式会社千葉銀行、株式会社京葉銀行、株式会社千葉興業銀行
参加金融機関	株式会社三菱UFJ銀行 株式会社千葉銀行 株式会社京葉銀行 株式会社千葉興業銀行 株式会社商工組合中央金庫 株式会社みずほ銀行

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

1 生産実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)
プレカット事業	15,183,776	11,846,659
建築請負事業	—	—
不動産賃貸事業	—	—
その他事業	—	—
合計	15,183,776	11,846,659

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。
2. 金額は、販売価格によっております。

2 受注実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	
	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)
プレカット事業	14,632,275	4,225,103	11,519,599	3,560,590
建築請負事業	2,667,964	780,981	3,364,916	1,243,426
不動産賃貸事業	—	—	—	—
その他事業	102,215	65,684	30,508	—
合計	17,402,455	5,071,769	14,915,023	4,804,017

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。
2. 上記「その他」区分の受注高及び受注残高は、開発分譲地における木造注文住宅の建築請負に係るものであります。

3 販売実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)
プレカット事業	15,175,628	11,829,611
建築請負事業	2,615,472	3,070,200
不動産賃貸事業	568,264	679,968
その他事業	635,227	252,203
合計	18,994,593	15,831,982

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。
2. 上記「その他」区分の販売実績のうち、開発分譲地における木造注文住宅の建築請負に係る販売高は、120,062千円であります。